

京都総評

京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 212 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

- 主な日程
- 4月9日 ほんものの「働き方改革」の実現めざす市民集会 (13:30ラポールホール)
 - 4月15日 最賃宣伝行動 (17:30三条河原町)
 - 4月16日 共謀罪の制定を阻止する市民集会in京都 (弁護士会主催 13:30円山音楽堂)
 - 4月19日 争議支援宣伝 (18:00四条烏丸)
 - 4月19日 戦争法廃止！街頭演説・デモ (18:30京都市役所前)

仲間増やしの春 拡大に全力

労働組合の魅力と役割を広く知らせよう

3月から5月は、春の組織拡大月間。先行して2月から拡大月間に取り組んでいる京建労は、すでに目標408人を上回る456人を拡大。3ヶ月の増勢を確実にして年間目標達成に迫っています。新規採用者が職場に配属される4月は、拡大月間の正念場です。新執行事などを成功させ、多くの新たな組合員を迎え入れましょう。

新歓期、仲間増やしの全力を

労働組合組織率が年々低下し、17・3%になっています。京都総評もここ数年、組合員を減らし続けてきました。

組合員の減少は、労働組合の社会的な影響力を低下させ、職場での交渉力の低下を招きます。大幅賃上げや労働条件改善は、職場でのたたかいを一層強めるとともに、組合員を大きく増やして交渉力を向上させること抜きに、顕著な前進を勝ち取ることはできません。

労働組合に入っている人が2割を切る中、私たちのまわりには多くの労働組合に入っていない人（未組織労働者）が存在しています。とりわけ、京都では4割を超える非正規労働者はほとんどが未組織であり、劣悪な賃金・労働条件のもとにおかれています。その

ことが、正規労働者の賃金・労働条件が改善されにくい要因の一つとなっています。春闘期に新規採用者の拡大とともに、非正規労働者の組織化に取り組みることが、要求実現にとって不可欠となっています。



新入組合員学習会（JMITUカシフジ支部）



新採職員へ組合加入を呼びかける府職労連の仲間

最後は労働者同士の結びつきと信頼で京建労に加入しています。

公務員リストとたたかう府職労連は、3月に20年ぶりの増勢を勝ち取りました。職場活動を重視し、交渉報告も丁寧に行う中で、組合への信頼が高まり、4月からの雇用継続の相談をきっかけに臨時職員、嘱託職員の加入が進むなどの経験をつくっています。

組合員の紹介で、労働相談をきっかけに

大手ゼネコンが軒並み最増益を記録する一方で、現場の労働者は依然として低賃金の下に置かれている建設労働者。京建労は、日常的に組合員から持ち込まれる相談にのりながら、「組合に入っていてよかった」の確信を組合員に広げ、組合員からの紹介を軸に拡大運動を広げています。最初加入を渋っていた人でも、これらの経験で共通していることは、組合員が勇気を出し、声をかけることで拡大が進んでいることです。

労働者の労働組合に対する期待は高まっています。職場で、現場で大いに

もう、だまされてられない！



「安倍はやめろ」「辞める首相を」とプラカードでアピール

安倍内閣を終わらせよう

通常国会が始まった途端、共謀罪の法案内容審議を避け、国会を軽視した金田法務大臣、南スーダンの日報隠蔽問題で稲田防衛大臣の責任問題が浮上しました。これらは、いわゆる個人的スキャンダルでなく、安倍政治の中心課題において、担当大臣の資質と責任が問われているものばかりです。

まさに、安倍政権が「戦争する国」づくりなど、立憲主義違反が問われる政治を強行する下で、国会や国民に事実や検討していることを

同時にこの間、発覚した森友学園への国の資産の廉価売却問題は、首相がいかに言いつくろおうとも、「特権」を利用して、群がる利権に心えてきた構造が白日のもとになったもので、この腐敗した姿は、これ自体が内閣退陣に値する

力をあつめて政治の転換を

ものです。これらが、今日の「19の日」をはじめとする安倍政治を許さない粘り強い運動と世論によって浮上したものはかりであることが確信です。

いまこそ、国民主権、立憲主義の回復と一人のいのちも軽んじない政治を求め、安倍政権退陣を突き付けて、力をあつめることが求められています。

仲間を増やして

メーデーに参加しよう！

第88回全京都統一メーデー

とき 5月1日(月) 午前10時～

ところ 二条城前

府内各地でメーデーが行われます。最寄りのメーデーに参加しましょう。

TUBUYAKI

土曜日の夕方30分間、キャンパスユワゲート前でペットボトルの手作りキャンドルをかがけ、メガホンで「基地はいりませ〜ん」とアピールする家族。機関紙協会沖繩共同取材に参加し、家族に話を聞いた▼2004年、辺野古新基地建設のボーリング調査反対のたたかいは、時「海に出て抗議活動はできないけれど自分たちでできることをやろう」とはじめた行動。大雨や台風以外は毎週土曜日に「ピースキャンドル」として1年間継続している▼大学生の息子さんは毎週、那覇からピースキャンドルのために帰ってきて参加。はじめた時は2歳だった双子の娘さんは4月からは高校生、元気な声で「基地はいりませ〜ん」とアピール▼取材した日が中学校の卒業式当日。「今日の卒業式は？」と聞くと「今日はこれがあるからお祝いはい明日ですね」と笑いながらキャンドルをかがげるお母さん。「毎週土曜日にこれをしているから、泊りがけでどこかに行ったことないですよ」と言いながら「早く終わればいいんだけど、新基地を断念させるまで続ける」ときっぱり▼ゲート前抗議行動に参加できなくても、「基地はいらない」の思いを地道にアピールする姿に「勝つ方法はあきらめないこと」をあらためて胸に刻んだ。(M・Y)

17春闘

ストライキ・統一 行動・宣伝などに 1万人以上の組合員が参加

力を合わせて要求実現へ

職場でストライキを構えてねばり強くたたかう仲間、国や自治体の責任で処遇改善をアピールする仲間、街頭で「賃上げで地域も元気に」と訴える仲間。

17春闘は、「労働組合の総力をあげて、賃上げ・労働条件改善を勝ち取ろう」と、ストライキやアピール行動、宣伝などに1万人以上の組合員が参加し、奮闘しています。

昨年を大きく上回る 組合員が行動参加

「賃上げの風を吹かせよう」と3月9日の一斉ターミナル宣伝は、府内20ヶ所で1500人が参加、3月16日の大宣伝行動は11ヶ所・1300人が参加し、「大幅賃上げで、暮らしも地域も元気に」と訴えました。

JMIUカシフジ支部・興亜陶業分会、通信労組（JMIU通信本部）、全国一般京都生協労組・京都生協パート労組、医労連第一日赤職労・第二日赤職組・民医労、京都放送労組、郵政産業ユニオンなどが

要求実現へねばり 強いたたかいを

職場交渉が継続中の組合

やこれから要求提出する組合も多く、春闘後半戦のたたかい真っ只中です。賃上げ、労働条件改善、非正規労働者の待遇改善、人員確保など、切実な要求の実現めざし、一歩でも二歩で前進を勝ち取るために、多くの組合員行動参加で繰り広げられてきたこの間の取り組みを力に、いっそう団結を固め、ねばり強いたたかいをすすめていきます。

3月9日、JMIU カシフジ支部のスト ライキ行動



3月9日、JMIUカシフジ支部のストライキ行動

3月16日、京前 都生協の全都生協 都生協パート 生協ストライ キ集会

職場交渉が継続中の組合



3月16日、京前都生協の全都生協都生協パート生協ストライキ集会

3月23日、京都西 便局前の郵政ユニ オン京都西支 部のストライ キ集会



3月23日、京都西便局前の郵政ユニオン京都西支部のストライキ集会

再稼働許すな！の決意固め合う

さよなら原発京都北部集会

3月18日、京都北部地域で、原発再稼働反対の運動を大きく広めようとして「さよなら原発京都北部集会（同実行委員会主催）」が開催され、550人が参加しました。

事務局が、写真も使って福島の実状とたたかいを報告。前日の前橋地裁の判決について、「賠償の範囲や金額は残念だが、国の責任を認めた画期的な内容」「これからは法廷の外での運動がカギ」と訴えるなど、会場から大きな拍手が起こりました。



6年 「原発なくせ」の 声さらに大きく

東日本大震災・東京電力福島第一原発から6年となる3月11日を中心に、「バイバイ原発3・11きょう」（京都市内）、「3・18さよなら原発京都北部集会」（舞鶴市）など、府内各地で原発ゼロを求める様々な取り組みが行われました。



3月11日に円山音楽堂で開催された「バイバイ原発きょう」と集会（同実行委員会主催）には、会場いっぱい2500人を超える市民が参加。集会後、京都市役所まで繁華街をパレードして、「原発再稼働反対」「命が大事」の声を響かせました。

「原発なくせ」「命が大事」とアピール

バイバイ原発きょうと集会

集会では、全国の原発裁判で活躍している鹿島恵一弁護士が「裁判で、原発を止めたい。ぜひ声を上げよう」と呼びかけました。

共謀罪の制定を 阻止する 市民集会 in京都

と き
4月16日（日）
13時30分～15時
（開場：12時30分）
と ころ
円山公園音楽堂（円山公園内）

共謀罪はいらない！～自由に考え、集まり、話したい！



〈主催〉 京都弁護士会
〈共催〉 日本弁護士連合会

3月9日、カシフジで行われたJMIU京滋地本17春闘勝利決起集会は190人が参加、多くの支援の労組もかけつけた



3月16日、京都市役所前で行われた福祉保育労京都地本のアピール行動「福祉労働者の待遇改善を」とアピール



3月16日、京都医労連府庁包囲行動。要求をかけたデモでアピール